

武蔵野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

武蔵野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（令和 7 年 9 月武蔵野市条例第 40 号）の一部を次のように改正する。

次の表中、改正後の欄にのみ下線が引かれた部分については、対応する説明の欄に掲げる改正を行う。

改正前	改正後	説明
	<u>（児童対象性暴力等の防止）</u> 第 14 条の 2 乳児等通園支援事業者は、 <u>法第 34 条の 16 第 4 項において準用する法第 21 条の 5 の 18 第 4 項の規定に基づき、児童対象性暴力等（学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和 6 年法律第 69 号）第 2 条第 2 項に規定する児童対象性暴力等をいう。以下この条において同じ。）を防止し、及び児童対象性暴力等が行われた場合に利用乳幼児を適切に保護するため、児童等対象業務従事者（利用乳幼児と接する業務に従事する者のうち、支配性、継続性及び閉鎖性のある環境の下で当該利用乳幼児に接するものをいう。）に係る犯罪事実確認（同法第 4 条第 1 項に規定する犯罪事実確認をいう。）その他の必要な措置を講じなければならない。</u>	条の追加

この条例は、令和 8 年12月25日から施行する。